

赤十字おかしま

NO. 33

Okayama Chapter



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

令和8年熊本地震



甚大な被害に遭われた皆さまへ お見舞い申し上げます

令和8年7月28日に発生した熊本県熊本地方を震源とする地震では最大震度7を観測し、熊本県を中心に甚大な被害が発生しました。

日本赤十字社では、発災直後から本社をはじめ、主に九州地方の各県支部が救護班等を熊本県へ派遣し、被災地支援を開始しました。

被害の大きさを受け、北海道・東北地方を含む全国の支部から救護班等を派遣することが決定され、

岡山県支部からも、日赤災害医療コーディネートチーム、救護班、こころのケア班、こころのケア調整班を派遣しました。

日本赤十字社は、被災された方々のいのちと健康、尊厳を守るため、支援活動を続けてまいります。



避難者の手当を行う看護師



救護班による避難所での声かけや巡回診療



今回ご報告した活動は、皆さまよりお寄せいただいた活動資金を財源としています。
 災害時に私たちが迅速に活動できるのは、継続的に活動資金をお寄せくださる皆さまのおかげです。
 赤十字活動へのご理解、ご支援に心より御礼を申し上げます。